

第2回北海道遊技産業合同 「すすきの ごみ拾いボランティア活動」を実施

回胴遊商では、近年、各支部単位で地域に根ざした環境保全活動を実施しております。

北海道支部においては、9月11日(水)に(社)日本遊技関連事業協会 北海道支部、北海道遊技機商業協同組合、札幌方面遊技事業協同組合、(社)すすきの観光協会、札幌方面中央警察署 薄野交番と合同で誰でも参加できる身近な『ごみ拾い』でよりよい北海道の環境を未来に残していくことを目的に、北海道の観光の顔である「すすきの地区」において第2回目となるごみ拾いを実施いたしました。

当日は各団体併せて248人がボランティアとして参加し、20名～41名の11チームに分かれて9時30分から12時までの2時間、「すすきの地区」でごみ拾いに汗を流しました。

今回拾い集めたごみの量は90リットル袋20個にもなり、ごみの種類としては、タバコの吸い殻、空き缶、ペットボトルなどが目立ちました。

終了後、参加者からは、街がきれいになるのは気持ちが良い、来年以降も継続してやりたい等の声が挙がりました。



〔ごみ拾いの作業風景〕

＜①作業風景＞



＜②作業風景＞

